

第112回看護師国家試験対策

第111回では
ズバリ11問的中!

『おてがるチェック』がすごい!

『おてがるチェック』とは・・・

最新の「国民衛生の動向」をふまえ、最新衛生統計や関係法規のポイントをわかりやすく解説した便利な資料集です。

■第111回看護師国家試験では、全240問中11問的中!

【必修問題全50問中8問、一般問題全120問中3問的中!】

■2年分のデータを掲載! 最新の対策が可能です。

・第112回国家試験対策用では、「2021/22年度版」および「2022/23年度版」を掲載予定です。

・第112回国家試験対策用の発刊は、2022年11月下旬を予定しています。

東京アカデミー冬期集中講座にて進呈対象となる講座を受講の方に進呈いたします。



※テキスト画像は
昨年度版です。

この薄いうす～い冊子1冊で11問的中!

——— 東アカの的中は厳しい基準のもと判断しています ———

的中問題

実際に的中した問題の一部を紹介します。

必修

第111回 午後問題1

平成29年(2017年)推計による日本の将来推計人口で令和47年(2065年)の将来推計人口に最も近いのはどれか。

1. 6,800万人
2. 8,800万人
3. 1億800万人
4. 1億2,800万人

正答 2
(正答率 82.2%)

的中!

おてがるチェック 2021 P3
「老年人口割合の将来」

将来推計人口<出生中位(死亡中位)推計> 平成27～令和47年(2015～2065)

	人口(千人)		年齢3区分割合(%)			
	総数	うち65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上	
平成27(2015)	127,155	97,444	12.5	60.8	26.6	
令和7(2025)	117,365	88,077	10.4	58.5	30.0	
27(45)	117,365	88,077	10.4	56.4	32.8	
37(55)	117,365	88,077	10.4	52.5	36.8	
47(65)	117,365	88,077	10.2	51.6	38.0	
		33,810		51.4	38.4	

資料 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成29年推計)

一般問題

第111回 午後問題33

医療法に基づく記述で正しいのはどれか。

1. 病床の区分は療養病床と一般病床の2種類である。
2. 地域医療支援病院は厚生労働大臣の承認が必要である。
3. 無床診療所の開設には厚生労働大臣への届出が必要である。
4. 有症診療所は19人以下の患者を入院させる施設を有するものである。

正答 4
(正答率 96.1%)

的中!

おてがるチェック 2021 P37
「その他の法規・医療法」

その他の法規

医療法

施設名	要件
病院	患者20人以上の入院施設のあるもの。
診療所	患者の入院施設のないもの、または患者19人以下の入院施設のあるもの。
助産所	妊婦、産婦または10人以上の入院施設をもつことはできない。
地域医療支援病院	患者200人以上の入院施設があり、地域の医療確保に必要な支援の要件にあたるもの。都道府県知事の承認。
特定機能病院	患者400人以上の入院施設があり、厚生労働省令で定める診療科をもち、高度の医療提供能力を有する。厚生労働大臣の承認。

または患者19人以下の入院施設のあるもの。

速報

東京アカデミーの第111回看護師国家試験解答速報は、全240問完全的中させました!



東京アカデミー